

# 令和3年沖縄全戦没者追悼式



6月23日は「慰霊の日」です。

県では、沖縄戦で犠牲となった戦没者のみ霊を慰めるとともに、世界の恒久平和を希求する「沖縄のこころ」を発信する目的で、糸満市摩文仁の平和祈念公園において「令和3年沖縄全戦没者追悼式」を開催しました。新型コロナウイルス感染症の拡大防止と、関係者の皆さまの健康・安全面を第一に考慮した結果、昨年に引き続き規模を縮小しての開催となり、ご来賓、ご遺族など36人が参列しました。

## 01 追悼のことばとビデオメッセージ

沖縄県遺族連合会の宮城篤正会長は、追悼のことばで、「私達は、今後二度と『戦没者遺族を出さない』という強い信念をもってこれからも活動を続けてまいります」と述べられました。

また、菅内閣総理大臣はビデオメッセージで、「平和の礎に刻まれた方々の無念、残された方々の言葉では言い尽くせないほどの悲しみと苦しみ、そして沖縄が負った癒えることのない深い傷を、今を生きる私たちは、深く心に刻み、決して忘れてはなりません」と述べられました。

大島衆議院議長及び山東参議院議長も戦没者の追悼と平和に対する思いをビデオメッセージにより述べられました。

## 02 平和宣言と平和の詩

玉城知事は平和宣言において、「慰霊の日に当たり、犠牲になられた全てのみ霊に心から哀悼の誠を捧げるとともに、沖縄戦の実相と教訓を次世代に伝え続け、人類社会の平和と安寧を願い、国際平和の実現に貢献できる『安全・安心で幸福が実感できる島』を目指し、全身全霊で取り組んでいく」ことを宣言しました。

宮古島市立西辺中学校2年生の上原美春さんは「みるく世の謳」と題して、「私たちは忘れないこと あの日の出来事を伝え続けること 繰り返さないこと 命の限り生きること 決意の歌を 歌いたい」と伝えつなぐ想いの詩を朗読しました。



問い合わせ

保護・援護課 電話：098-866-2428 FAX：098-866-2758

# 第2回ちゅううちな一草の根平和貢献賞受賞候補者募集



## ちゅううちな一草の根平和貢献賞って何？

県では、平和で豊かな地域社会の実現を目指すとともに、平和に関する県民意識の普及・高揚を図るため、「ちゅううちな一草の根平和貢献賞」を創設し、令和元年12月に第1回表彰式を開催しました。同賞は、沖縄県内において身近な社会貢献活動に取り組む者を2年に1回表彰することとしています。

### 1. 第1回(令和元年度)受賞者の紹介

#### 【一般部門】

- ① GENNO65(ゲンノー65/オヤジバンド)
- ② 株式会社 丸浩重機工業
- ③ NPO法人うらおそい歴史ガイド友の会

#### 【学校関係部門】

- ④ 恩納村立安富祖中学校1年1組
- ⑤ 沖縄・長崎・広島から平和を考える学び合い
- ⑥ つしま丸児童合唱団、那覇少年少女合唱団



本賞に関する詳しい情報は、県ホームページからご確認ください。 県ホームページ

### 2. 第2回受賞候補者募集

- ① 募集期間：令和3年7月30日(金)～9月30日(木)
- ② 表彰部門

#### 【一般部門】 3者程度

県内において、身近な社会貢献活動を継続的に行うことにより、平和で豊かな地域社会の実現に顕著な功績が認められる個人又は団体

#### 【学校関係部門】 3者程度

平和学習やフィールドワーク等により、学校及び地域において、身近な社会貢献活動を積極的に取り組む沖縄県内の学校及び学校を中心に活動するグループ

#### ③ 応募方法

「推薦書」に必要事項を記入の上、FAX、メール、郵送等で女性力・平和推進課までお送りください。「推薦書」の様式は、沖縄県のホームページ上からもダウンロードできます。

※第2回ちゅううちな一草の根平和貢献賞表彰式は、令和3年12月に開催する予定です。

問い合わせ

女性力・平和推進課 電話：098-866-2500 FAX：098-866-2589

